

場面設定の問題解決 サンプル

■ 研修のねらい(ゴール) / 期待される効果

1. 問題の捉え方とその解決のプロセスの理解。
2. 問題の場面を具体的にとらえる方法を習得する。
3. WHY分析で問題の原因を探る。

■ 研修の特徴

1. 職場で起きている実際の問題を取り上げる。
2. その問題の解決プロセスを体験することでそのコツを学ぶ。
3. ポストイットやホワイトボードを活用し「見える化」を図りながら進行する。

■ プログラム(案)

時間	1日目
9:00	<p>■ オリエンテーション 研修の狙いと進め方のガイダンス</p> <p>■ 問題解決のプロセス ①問題の定義 ②問題解決のプロセスとその構造</p> <p>■ 現状把握(問題テーマの設定) ①ポストイットに問題を書き出す ②KJ法で特徴を整理しテーマを決める</p>
12:00	昼食
13:00	<p>■ 問題場面の特定 ①問題を具体的に捉える ②抽象的な言葉を排除する ③場面の優先順位をつける(緊急度、重要度)</p> <p>■ 問題解決した理想の場面の設定(ゴール設定) 問題の場面からゴールを設定する</p> <p>■ 原因の追究 ①問題の場面が何故起きるのか、原因を追究する ②WHY(なぜ)を繰り返し原因を突き止める ③意識面の原因と仕組面の原因の両面で分析とする</p> <p>■ 方策の検討 ①原因を一つずつ潰していく ②具体的な解決方法のアイデアを出す</p> <p>■ チーム発表、全体共有</p>
18:00	■ 1日の振り返り、まとめ

※研修の進行、受講者の状態により、一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

お問い合わせ先